

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 8日

都道府県知事
広瀬 勝貞 殿



提出者

住 所 大分県宇佐市大字別府590-1

氏 名 株式会社 奥田組

代表取締役 奥田 和彦

電話番号 0978-32-2220



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 奥田組
事業場の所在地	大分県宇佐市大字別府590-1
計画期間	令和4年6月1日 ~ 令和5年5月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合建設業
② 事業の規模	1,000,000,000円
③ 従業員数	28人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙フロー図参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長 → 作業所 → 処分業者

各作業所の現場代理人・主任技術者より産業廃棄物の把握や状況などの管理、処分業者・収集運搬業者の選定、マニフェスト交付を行う。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1578.0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
工事現場での発生のため、特になし			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1200.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
工事現場での発生のため、特になし			

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類のみ発生のため、特になし
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類のみ発生のため、特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1578.00 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1578.00 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1200 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1200 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			